

多目的交流スペース

おいでつき



「おいでつき」へようこそ!



「今日はどこに座ろうか?」おいでつきにはそんな楽しみがある。

選べるタイプ別家具

西尾駅周辺のにぎわいを創り出すために「おいでつき」が誕生しました。これまで未利用だった場所を有効活用するために、学生を対象にコンテストを開催。その結果、大学生グループ「mos」の提案した、西尾市の地形を形取った大型ベンチを作製することが決まりました。また、建築家・長岡勉氏により、目的によって机・ベンチ・屋台に形を変えられる多目的家具、作品展示が可能な飾り壁をはじめ、会場全体の空間がデザインされました。

「おいでつき」は、応募総数 1,104 件の中から選ばれた愛称で「**たくさんの人に来てほしい、ここにおいで月**」という意味があります。

たくさんの市民の参加によって完成した「おいでつき」を西尾市の新たな交流スペースとしてご利用ください。



大テーブルで仲間と楽しく



ベンチでゆったりと



車椅子も気軽に



待ち合わせ時間をのんびりと



西尾市の地形を形取った大型ベンチは、市の特産品である抹茶、バラ等の色を取り入れました。一番高いピンク色は三ヶ根山、紫色の凸部分はハツ面山を現しています。

「おいでっき」にピアノがやってきた!



駅ピアノをご利用の方へ

- どなたでもご利用いただけます
- 演奏中の飲食は禁止です
- ピアノの上に譜面以外は置かないでください
- 乱暴に弾かないでください
- 他に使いたい人がいる場合は10分程度で交代しましょう
- ピアノに不具合がありましたら、西尾市地域つながり課へご連絡ください



待ち合わせ場所や交流スペースとして誕生した「おいでっき」のもうひとつの魅力が「駅ピアノ」です。昭和53年に製造され、西尾市立三和小学校で43年の役目を終えて、「おいでっき」が第2の活躍の場となりました。

これまで何もなかった場所に、これからはたくさんの人が集い、ピアノの音色が響き渡ります。子どもから大人まで、誰でも自由に弾くことができる駅ピアノをお楽しみください。



説明看板の裏側に
自撮りスタンドがあります



駅ピアノ演奏の自撮り動画を送ってくれば、「おいでっき」のモニターで放送します。
※公式ライン登録が必要です。



「おいでっき」をご利用のみなさんへ



午前1時～4時30分は連絡通路のシャッターが閉まります

「おいでっき」に関するご意見・ご要望はこちらから →



公式サイト



Twitter



Instagram

